



学校だより 4月号

<http://www.suginami-school.ed.jp/seibiyougo/>

令和6年4月8日
杉並区立済美養護学校
校長 伴 比佐志

「令和6年度の始まりにあたり」

校長 伴 比佐志

杉並区立済美養護学校長を拝命しました、伴 比佐志（ばん ひさし）と申します。

「杉並区教育ビジョン2022推進計画」・「杉並区特別支援教育推進計画」では、人としての尊厳を守ること、多様性と社会的共生を基本に据えること、インクルーシブ教育システムの推進と構築が謳われています。本校は、杉並区の特別支援教育推進のセンター校として、「お互いを知り、お互いを理解し、お互いを認め合う」ことを大切に、学校教育目標である、

「輝く子ども 一自他を認め、社会の中で生きる力と生きる喜びを育む」を具現化してまいります。

本校に関わる全ての方が、「自他を認める」を合言葉に、人権感覚や人権意識を高め、本校に通う児童・生徒が主体性を持ち、将来、豊かな地域生活・社会生活を送ることができるよう、「生きる力と生きる喜び」を育ててまいりたいと考えております。

「逃げたりかわしたりせず、躊躇しないで目標に向かう。失敗を恐れず、最後まであきらめずに前を向く。そうすれば、自ずと道は開け、目標を必ず達成できる。」という意味が込められた、「前へ！」という言葉が座右の銘としています。

教職員一同、学校教育目標を達成するために、皆様と共に一丸となり、「前へ」進む所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

＜令和6年度杉並区立済美養護学校入学式 校長式辞＞

新入生のみなさん、済美養護学校への入学おめでとうございます。学校は、みなさんの入学を、楽しみに待っていました。保護者の皆様、お子さまの御入学、まことにありがとうございます。

今日から小学部1年生になった30人のみなさん、今日から始まる学校での勉強を、楽しみにしてください。早く新しい友達や先生と仲良くなりましょう。毎日、元気に登校しましょう。

そして、中学部1年生になった21人のみなさんは、先輩の2年生・3年生と一緒に学ぶ作業学習や将来の進路を考える授業など、小学生の勉強とは違う新しい勉強があります。いろいろなことに挑戦して、自分でできることを、どんどん増やしてください。

さて、済美養護学校は、昨年、開校から45年を迎え、新たな歴史を刻み始めました。

本校は、杉並区立の特別支援学校として、地域に温かく見守られながら、学校と御家庭と地域が一体となり、児童・生徒の成長を支援してまいりました。

保護者の皆様も、今日から済美養護学校の仲間です。お子さまを中心に据え、様々に連携を保ち、お子さまの成長と一緒に支えてまいりましょう。どうぞ、よろしくお願いいたします。

教職員一同、児童・生徒が本校に通う間に、自他を認め、社会の中で生きる力と生きる喜びを育み、輝く存在になりますよう、誠心誠意教育にあたってまいります。

結びになりますが、本日は、多くの来賓の方の御臨席を賜りましたこと、厚く御礼を申し上げます。本来であれば、すべての皆様から御挨拶を頂戴すべきところですが、限られた時間の中での入学式となり、お時間がとれませんことを御容赦くださいますと幸いに存じます。

今後とも、児童・生徒ならびに学校への御支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、新入生のみなさん、元気で楽しい毎日にしましょう。

以上、校長の式辞といたします。

令和6年4月9日

杉並区立済美養護学校長 伴 比佐志